

平成20年度 水循環再生地域活動モデル事業の概要

地域協議会が今後取り組む地域のニーズと特性にあった先導的な取組をモデル事業として実施した。

○ おと川水源の森づくり

森林がもつ水循環の機能の向上を図るため、岡崎市を中心とした乙川流域水源林の森林整備・保全促進のための人材育成、間伐などによる森林整備活動、「水とみどりの講演会」を実施

実施団体：おかざき自然体験の森・きこりの会

<森の駅きこり塾 基礎コース（5日間）>

人材育成及びリーダー養成のため、人工林整備に必要となる基礎的知識の習得

- ・ 参加定員：15名

<森の駅きこり塾 実践コース（4日間）>

安全な抜倒方法や間伐材の活用を図る出材方法等の習得

- ・ 参加定員：15名

<水とみどりの講演会>

森林の機能について学び、健康な森づくりのための意識の高揚と活動のきっかけをつくるため、講演会『森林は緑のダム』を実施

- ・ 実施時期：平成20年11月9日（日）
- ・ 参加人数：52名



「森の駅きこり塾 実践コース」の様子